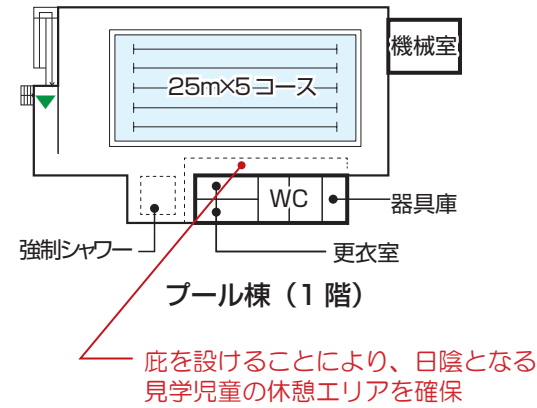


～地域で育む子ども達の新しい相模小学校を～

相模小学校新築工事



イメージパース：プール棟



【敷地概要】

計 画 敷 地：ツインシティ大神地区土地区画整理事業地内（保留地）
 用 途 地 域：第一種住居地域
 高 度 地 区：第2種高度地区（最高限度 15 m）
 防 火 地 区：準防火地域
 その他地区等：ツインシティ大神地区土地区画整理事業
 ツインシティ大神地区地区計画
 法定容積率：200%
 法定建蔽率：60%
 敷地面積：約 19,154 m²

【建物概要】

建 物 名 称：平塚市立相模小学校
 主 な 用 途：学校、体育館、プール（小学校）
 建 築 面 積：4,426.10 m²
 延 床 面 積：6,531.26 m²（容積緩和前）
 6,518.36 m²（容積緩和後）
 最 高 高 さ：12.87m
 階 数：2階建て
 主 要 構 造：鉄筋コンクリート造

※今回の計画は実施設計に基づく資料であり、現場での施工方法の検討により変更する場合があります。

お問い合わせ連絡先 平塚市教育委員会学校教育部教育施設課

〒254-8686 平塚市浅間町9番1号

Tel：0463-35-8115 Fax：0463-36-7555

E-mail: k-shiset@city.hiratsuka.kanagawa.jp



イメージパース：シンボルロードのグリーンベルトから校舎を見る

施設の特徴

1. 新たな地域コミュニティを育むシンボルロード・虹色テラスを核とした学校づくり

- 敷地西側の道路は、公民館などとの接点として、「地域コミュニティのシンボル」と位置づけ、様々な地域交流・活動を支える道として整備し、これまで相模小学校が育んできた「地域とのつながり」を一層高め、発展できる学校を目指しました。
- 校舎の1階の中央に虹色テラスを介し、学年・クラス・地域の枠を超えた交流を促進できるような仕掛けとしました。

2. 「豊かな教育」と「社会的変化」を支える持続性の高い学校

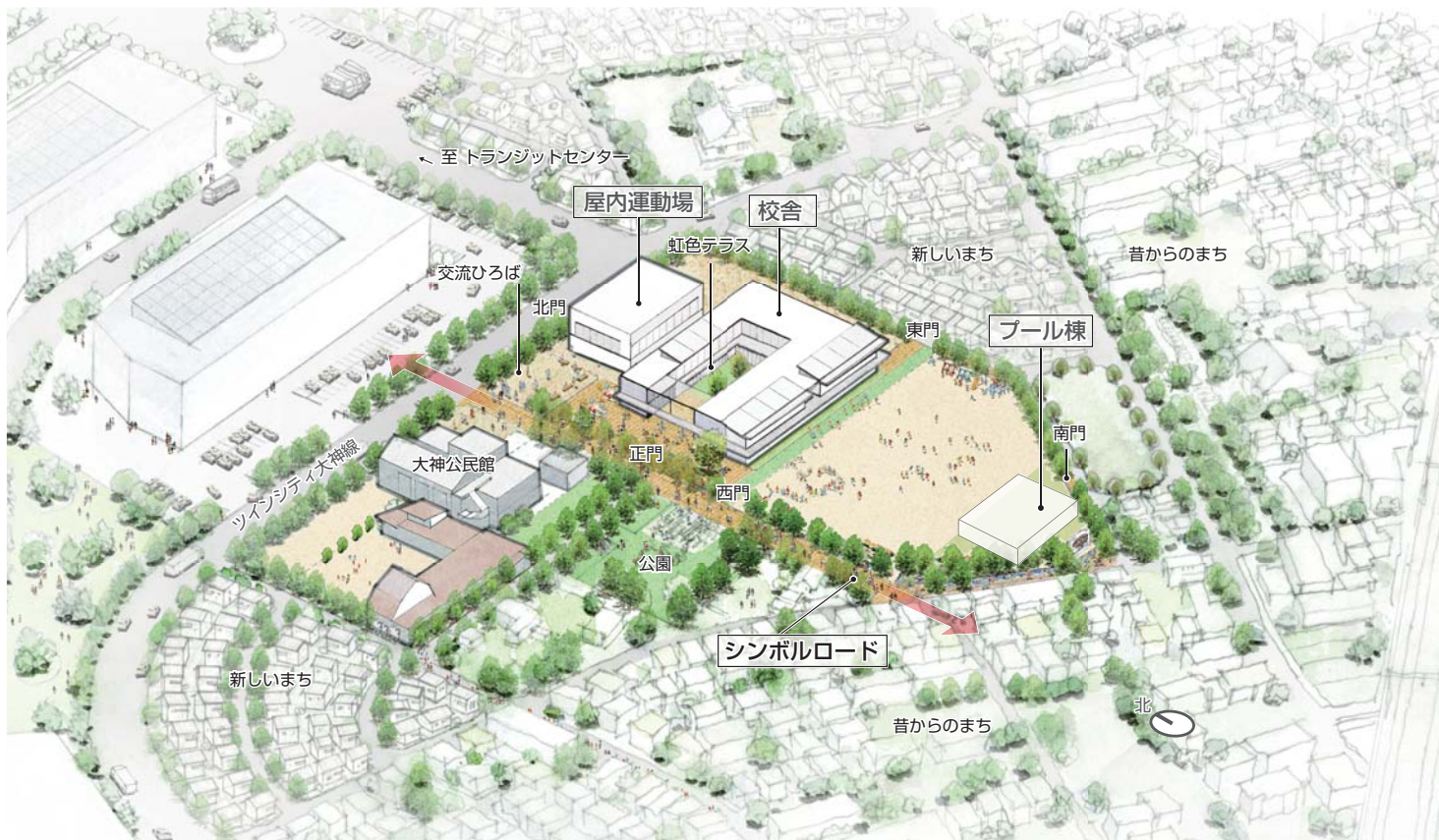
- 虹色テラスを中心とした建物形状とし、周囲に特別教室を配置し、連携利用しやすい計画としました。
- 図書室の周りに理科室やコンピュータ室を配置することで、調べ学習がスムーズに行えるように配慮しました。
- 2つの性格の異なる図書室を上下階に連続配置し、その中間の位置に交流空間となる大階段・虹色ひろばを設けることで、空間的にも学習の連携を図りました。
- 将来の地域開放に幅広く対応できるよう、虹色テラスから特別教室にアプローチできる計画としました。

3. 環境共生に配慮したエコスクールの提案

- 敷地面積20%以上の緑化面積を確保しました。
- 校舎の低層化により富士山や大山の眺望を確保しました。
- 太陽光発電パネルを設置する計画としました。
- 耐久性や省エネルギーに配慮し、LED照明を採用しました。
- 断熱材及び庇（バルコニー）を設けることで、外部の熱負荷を低減しました。
- 地域避難拠点にもなる屋内運動場は、外気を地下ピットに通過させることで、冷却効果及び昇温効果により、一定の温度に保つことで外気負荷を低減し、室内の環境改善を図りました。



イメージパース：相模小学校の西側全景、シンボルロードより見る



周辺を含む全体イメージ



イメージパース：虹色テラスより正門方面を見る



内観イメージパース：2階虹色ひろばより大階段・図書コーナーを見る

